

女性防災リーダーを
目指そう！育てよう！

男女共同参画の視点を持った

防災連続講座・ワークショップ

日本各地で頻発する災害。やがてやってくるといわれている南海トラフ巨大地震。

防災・復興には、男女共同参画の視点と、女性の参画が必要です。

現行の法制度や地域防災体制の現状を知り、女性の視点で地域防災対策を考えるワークショップを開催します。

講師 相川 康子 (特活)NPO 政策研究所 専務理事

プロフィール

1965 年生まれ。神戸新聞社で約 20 年間、記者や解説委員・論説委員を務め、阪神・淡路大震災の災害報道や防災・復興社説を数多く執筆した。

現在、消防庁「防災まちづくり大賞」選定委員、消防審議会委員、大阪市・摂津市・宝塚市の防災会議委員などを務める。防災士。



2017 年 7 月 30 日(日)・8 月 6 日(日) 全 2 回 13:30~16:00

第 1 回 講座&ワークショップ	第 2 回 講座&グループワーク
地域防災を 男女共同参画の視点で点検してみよう	女性の防災リーダーを 目指そう！育てよう！
2017 年 7 月 30 日(日)13:30~16:00	2017 年 8 月 6 日(日)13:30~16:00
講座 ●過去の災害から学ぶ「被災する」ということ ●防災・復興に関する法律や制度、社会経済情勢の変化を知ろう ワークショップ 「いま、災害が起きたらどうなる？」	講座 ●なぜ、女性の防災リーダーが必要なのか グループワーク 「女性の視点で防災対策を考えよう」 備蓄・避難所レイアウト、訓練や研修プログラムのアイデア出しなど

■会 場 尼崎市女性センター・トレピエ

■対象と定員 テーマに関心のある方 各回 25 人※2 回連続受講できる方優先

■参加費 無料

■一時保育 あり・無料 1 歳以上未就学児 12 人・要予約

■お申込み 7 月 4 日(火)午前 9 時から、電話、来館、FAX (チラシ裏面申込用紙) で
女性センターまで TEL 06-6436-6331 FAX 06-6436-5757

■協 力 尼崎市災害対策課



尼崎市女性センター・トレピエ 男女共同参画の視点を持った防災連続講座・ワークショップ

開催日 2017年7月30日(日)・8月6日(日) 全2回 13:30~16:00

参加申込み書 尼崎市女性センター FAX 06-6436-5757

参加日	()両日	()7月30日のみ	()8月6日のみ
フリガナ			年代
お名前			歳代
住所	〒		
TEL			FAX
所属(あれば)			
★一時保育 申込み(1歳以上未就学児)			
フリガナ			年齢
お名前			歳 月
※ここに記入された個人情報は本講座の事務以外に使用せず、講座終了後はすみやかに破棄します。			

尼崎市女性センター・トレピエ男女共同参画週間事業【7月2日(日)13:30~15:30】

防災・復興に男女共同参画の視点を

浅野幸子基調講演と稲村和美市長対談「これからの地域防災活動」

男女共同参画週間ギャラリー展 【6月27日(火)~7月2日(日)】トレピエ1階ギャラリー

阪神・淡路大震災やジェーン台風といった尼崎市の災害記録写真展を実施!

協力 尼崎市危機管理安全局災害対策課

■お問い合わせ・会場 尼崎市女性センター・トレピエ

〒661-0033 尼崎市南武庫之荘3丁目36-1

Tel 06-6436-6331 Fax 06-6436-5757

●阪急電車武庫之荘駅南出口南へ200m交差点「女性センター前」の角

●阪神バス15、43、43-2、47、47-2、49番「北図書館前」から北へ80m

*駐車場はありません。公共交通機関をお使いください。

*女性センターは、全館禁煙です。

